

参加者
募集

令和7年度 地域づくり専門部会事業

寺田地区の今と昔を“楽しく”学び・体験するシリーズ講座

寺田の歴史学校

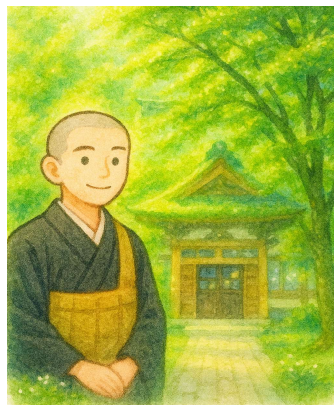
2025年度～椅子座禅 & 北氏のものがたり～

お友達と
一緒に

お一人で
ふらっと!

お寺の静けさに包まれて「椅子座禅」体験

▶第1回 10/10(金) 10:00～11:30 「椅子座禅」



閑静なお寺で、忙しい時間を忘れて自分と向き合い、心を整え
ゆったりと楽しむ贅沢な時間を過ごしましょう。

場所：聖福寺境内（現地集合）

講師：聖福寺副住職 みうらげんしょう 三浦見昭氏

岩手県久慈市出身、駒沢大学にて仏教を学ぶ。

神奈川県鶴見の總持寺にて約1年間修行。

八幡平市江峰山聖福寺第20代目として

弟子入り。

■内容

- ・椅子座禅の体験（20分程度）
- ・座禅の呼吸法と姿勢のコツ
- ・盆や彼岸、回忌の意味解説
- ・対話の時間「これからのお寺」
「地域と一緒にできること」

寺田の実話に想いを馳せるロマンの時間

▶第2回 10/24(金) 10:00～11:30 「寺田流北氏の系譜について」

場所：寺田コミュニティセンター大会議室／講師：元八幡平市博物館長 やはぎしょうじ 矢萩 昭二氏

寺田には昔、お城（寺田城）がありました。その時代、この地域と深い関わりがあったのが「北氏」という一族です。お城の近くには、北直愛（きたなおちか）という人物が開いた「聖福寺」というお寺があります。そこには、幼くして亡くなった北岩松（きたいわまつ）という子どものために建てられた石碑（板石塔婆）が、今もひっそりと残っています。「北氏」という一族は、寺田の人々にとってどんな存在だったのでしょうか。戦国時代から江戸時代にかけての寺田の歴史を、北氏の歩みを通してわかりやすく振り返ります。



■内容

1. 寺田城には北氏が本当に住んでいたのか？
2. 北直愛（きたなおちか）はなぜ本家から外されたのか？
3. 寺田は本当に北氏の領地だったのか？
4. なぜ北岩松は聖福寺に祀られるようになったのか？
5. 北氏は一度途絶えたのに、どうして江戸時代まで家臣として残れたのか？
6. 寺田の北氏は、どんな役割や意味を持っていたのか？

▶ 参加費：無料 / ▶ 募集人数：15人 / ▶ 申込期日：令和7年9月30日（火）

お申込み・お問い合わせ 寺田コミュニティセンター 電話・FAX 77-2024